

# 平成19年2月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月14日

上場会社名 株式会社 ベスト電器 (コード番号：8175 東証第1部・福証)  
 (URL <http://www.bestdenki.ne.jp>)

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 有 蘭 憲 一

問合せ先責任者 役職・氏名 執行役員総務部長 浜 辺 雄 治 (TEL：(092)643-6828)

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容) 法人税等の計上基準につきましては、簡便法によっております。

その他金額が僅少なものにつき、一部簡便な手続きを採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容) 連結(除外)1社 持分法(新規)1社

(いずれも(株)ベストゲオ、当社出資比率を平成18年7月1日に減少したことによるものであります。)

## 2. 平成19年2月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年3月1日～平成18年5月31日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年2月期第1四半期	83,846	(0.4)	171	(-)	102	(-)	211	(-)
18年2月期第1四半期	84,216	(0.6)	164	(-)	197	(-)	189	(-)
(参考)18年2月期通期	361,378	(1.0)	2,645	(376.7)	3,040	(440.4)	1,914	(-)

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年2月期第1四半期	1 34	-
18年2月期第1四半期	1 56	1 28
(参考)18年2月期通期	14 31	11 79

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率であります。

2. 18年2月期第1四半期の増減率については、17年2月期第1四半期において売上高のみ開示しているため、その他の項目の増減率は記載しておりません。

### [ 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期におけるわが国経済は、堅調な内需の拡大や輸出の回復を背景に企業収益が向上し、雇用環境にも改善が見られました。それに伴い、個人消費にも穏やかな回復傾向が見られるなど堅調に推移いたしました。

このような景況の中、当家電販売業界におきましては、第1四半期は、ボーナス商戦や夏期商戦を前にして、他の四半期に比べ低迷する時期であります。商品面では、デジタル放送の開始や国際的スポーツイベントの後押しで、デジタル家電は好調に推移しましたが、パソコン情報関連商品等は需要の冷え込み、価格の下落がさらに進むなど厳しい状況が続き、景気の回復をそのまま反映するには至りませんでした。

また、当社グループは、新規事業分野(Eビジネス、オール電化、アミューズメント、レンタルソフト、住宅および海外の台湾、インドネシア等)の営業力強化に注力しておりますが、第1四半期につきましては、先行投資のコスト負担の影響により、赤字が先行し収益実現は第3四半期以降を見込んでおります。

期間中の店舗展開につきましては、九州を中心に New 飯塚店、New 別府店など9店(内フランチャイズ店4店)の新店をする一方、不採算店舗の18店(内フランチャイズ店9店)を閉鎖いたしました。この結果、平成18年5月末の店舗数は569店(連結会社直営店260店(海外28店含む)、フランチャイズ店309店)となりました。

以上の結果、当社グループの第1四半期における売上高は838億46百万円(前年同期比0.4%減)、営業損失は1億71百万円(前年同期営業利益1億64百万円)、経常損失は1億2百万円(前年同期経常利益1億97百万円)および四半期純損失は2億11百万円(前年同期四半期純利益1億89百万円)となりました。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年2月期第1四半期	198,112	85,548	43.0	537 09
18年2月期第1四半期	194,793	70,051	36.0	577 86
(参考)18年2月期通期	192,869	87,807	45.5	553 67

(注)18年2月期第1四半期、18年2月期通期の純資産、自己資本比率および1株当たり純資産は、それぞれ従来の株主資本、株主資本比率および1株当たり株主資本を記載しております。

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金 同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年2月期第1四半期	6,441	2,351	6,256	7,798
18年2月期第1四半期	7,001	3,409	8,114	6,935
(参考)18年2月期通期	7,417	4,249	2,273	10,303

## [ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期における財政状態につきましては、総資産は1,981億12百万円（前年同期末1,947億93百万円）、負債の部合計は1,125億64百万円（前年同期末1,245億2百万円）および純資産の部合計は855億48百万円（前年同期末少数株主持分および資本の部合計702億91百万円）となりました。

また、当第1四半期における連結キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりであります。

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前年同期末に比べ8億63百万円増加し、当第1四半期末残高は77億98百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に使用した資金は64億41百万円（前年同期は70億1百万円）となりました。これは主にたな卸資産の増加41億31百万円、売上債権の増加14億43百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は23億51百万円（前年同期は34億9百万円）となりました。これは主に投資有価証券の取得26億83百万円、当期に新規出店および出店予定店舗の固定資産の取得12億19百万円によるものであります。なお、主にレンタル事業に係る資産売却により、固定資産売却による収入14億94百万円を得ております。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は62億56百万円（前年同期は+81億14百万円）となりました。これは主に長期借入金の借入による収入90億円に対し、長期借入金の返済25億3百万円を行ったことによるものであります。

## 3. 平成19年2月期の連結業績予想（平成18年3月1日～平成19年2月28日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	185,000	2,200	1,200
通期	372,000	4,500	2,100

(参考)1株当たり予想当期純利益（通期）26円50銭

## [ 業績予想について ]

今後のわが国経済は、これまでと変わらず、消費を押し上げてきたデジタル家電品、特に薄型テレビ等を中心に、個人消費は緩やかに改善が続いていくものと考えられます。そのような中、家電販売業界におきましては、継続的に熾烈な販売競争が展開されており、今後も厳しい経営環境が続くものと思われま

す。当社は主要店舗において、中古パソコンの下取、買取、販売業務の強化を図るとともに、パソコンをはじめデジタル家電商品のサポート体制の確立による顧客サービスの増強を図り営業力強化に取り組んでまいります。

第2四半期以降（平成18年6月1日～平成19年2月28日）の新規出店につきましては10店、閉鎖につきましては10店を計画いたしております。

当社グループにおける中間期および通期業績予想につきましては変更ありません。

なお、1株当たり予想当期純利益（通期）は、当第1四半期末発行済株式数を基に、2株を1株に併合（平成18年5月25日開催の定時株主総会決議、効力発生日平成18年8月4日）した後の株式数により計算しております。

## [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切捨）

区 分	当四半期 (平成19年2月期 第1四半期末)	前年同四半 期 (平成18年2月期 第1四半期末)	増減額	(参考) 平成18年2月期
(資産の部)				
流動資産	94,168	93,141	1,027	92,711
現金及び預金	7,822	7,157	665	10,327
受取手形及び売掛金	25,845	24,830	1,015	24,394
たな卸資産	51,295	52,594	1,299	47,093
その他の流動資産	9,344	8,622	722	11,035
貸倒引当金	140	63	77	141
固定資産	103,944	101,631	2,312	100,158
有形固定資産	70,965	71,262	297	70,521
無形固定資産	598	620	22	618
投資その他の資産	32,380	29,748	2,631	29,018
差入保証金	16,126	15,808	318	16,088
その他の投資その他の資産	16,584	14,333	2,250	13,259
貸倒引当金	330	393	62	330
繰延資産	-	20	20	-
社債発行費	-	20	20	-
資産合計	198,112	194,793	3,319	192,869
(負債の部)				
流動負債	86,223	88,220	1,996	82,652
支払手形及び買掛金	30,111	25,017	5,094	30,507
短期借入金	29,856	38,210	8,354	28,105
一年内返済予定長期借入金	7,674	5,903	1,770	5,954
一年内償還社債	6,000	7,000	1,000	6,000
未払法人税等	335	276	58	488
賞与引当金	1,069	1,127	57	548
ポイント引当金	1,156	1,945	789	1,156
その他の流動負債	10,020	8,738	1,281	9,892
固定負債	26,340	36,282	9,941	21,588
社債	-	6,000	6,000	-
転換社債型新株予約権付社債	5,475	11,500	6,025	5,475
長期借入金	15,577	13,284	2,292	10,800
退職給付引当金	1,964	1,568	396	1,905
役員退職慰労引当金	221	191	29	215
その他の固定負債	3,102	3,736	634	3,192
負債合計	112,564	124,502	11,938	104,241
(少数株主持分)				
少数株主持分	-	239	-	819
(資本の部)				
資本金	-	20,946	-	28,976
資本剰余金	-	37,004	-	44,999
利益剰余金	-	16,030	-	17,755
その他有価証券評価差額金	-	110	-	41
為替換算調整勘定	-	101	-	4
自己株式	-	3,938	-	3,960
資本合計	-	70,051	-	87,807
負債、少数株主持分及び資本合計	-	194,793	-	192,869
(純資産の部)				
株主資本	85,123	-	-	-
資本金	28,976	-	-	-
資本剰余金	44,999	-	-	-
利益剰余金	15,110	-	-	-
自己株式	3,963	-	-	-
評価・換算差額等	2	-	-	-
その他有価証券評価差額金	25	-	-	-
為替換算調整勘定	22	-	-	-
少数株主持分	428	-	-	-
純資産合計	85,548	-	-	-
負債、純資産合計	198,112	-	-	-

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

単位：百万円（百万円未満切捨）

区 分	当四半期 (平成19年2月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年2月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成18年2月期
			金額	比率	
売上高	83,846	84,216	370	0.4	361,378
売上原価	66,904	66,233	671	1.0	285,446
売上総利益	16,941	17,983	1,042	5.8	75,931
販売費及び一般管理費	17,112	17,819	706	4.0	73,285
営業利益	-	164	164	-	2,645
営業損失	171	-	171	-	-
営業外収益	434	475	41	8.7	2,036
受取利息	43	27	16		133
受取配当金	2	2	0		49
受取家賃	169	104	65		452
販促協力金等	67	83	16		269
その他の営業外収益	151	258	107		1,131
営業外費用	365	443	77	17.5	1,642
支払利息	233	275	41		993
閉鎖店舗賃借料	50	64	13		240
その他の営業外費用	81	104	22		408
経常利益	-	197	197	-	3,040
経常損失	102	-	102	-	-
特別利益	3	54	51	93.7	2,441
固定資産売却益	3	47	43		357
投資有価証券売却益	-	1	1		2,000
その他の特別利益	-	5	5		83
特別損失	87	154	67	43.4	2,742
固定資産除却損	74	72	1		513
減損損失	-	-	-		995
商品評価損	10	-	10		1,028
差入保証金償却損	3	50	47		99
その他の特別損失	-	32	32		106
税金等調整前(当期)四半期純利益	-	96	96	-	2,739
税金等調整前四半期純損失	186	-	186	-	-
法人税、住民税及び事業税	193	154	38		481
法人税等調整額	172	285	113		370
少数株主利益	3	38	34	90.1	-
少数株主損失	-	-	-	-	27
四半期(当期)純利益	-	189	189	-	1,914
四半期純損失	211	-	211	-	-

## 3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円(百万円未満切捨)

区 分	当四半期 (平成19年2月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年2月期 第1四半期末)	(参考) 平成18年2月期
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1.税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失( )	186	96	2,739
2.減価償却費	830	785	3,340
3.賞与引当金の増減額(減少: )	530	547	33
4.ポイント引当金の増減額(減少: )	8	335	1,154
5.支払利息	233	275	993
6.投資有価証券売却損益(益: )	-	1	2,000
7.固定資産除却損	74	72	513
8.商品評価損	10	-	1,028
9.売上債権の増減額(増加: )	1,443	964	87
10.たな卸資産の増減額(増加: )	4,131	5,268	913
11.仕入債務の増減額(減少: )	494	1,190	2,798
12.未払消費税等の増減額(減少: )	767	807	116
13.その他	511	608	2
小 計	5,865	6,180	9,164
14.利息の支払額	218	273	1,042
15.法人税等の支払額	404	580	889
16.その他	45	33	185
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,441	7,001	7,417
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1.固定資産取得による支出	1,219	765	3,941
2.固定資産売却による収入	1,494	403	482
3.投資有価証券の取得による支出	2,683	974	4,658
4.投資有価証券の売却による収入	796	15	5,910
5.長期貸付金の貸付による支出	1	1,851	2,339
6.長期貸付金の回収による収入	99	17	1,593
7.敷金保証金の差入による支出	451	134	1,557
8.敷金保証金の返還による収入	415	197	1,321
9.その他	800	316	1,061
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,351	3,409	4,249
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1.短期借入金の増減額(減少: )	1,749	11,338	220
2.長期借入金の借入による収入	9,000	1,000	2,200
3.長期借入金の返済による支出	2,503	2,670	6,304
4.社債発行による収入	-	-	9,976
5.社債償還による支出	-	-	7,000
6.配当金の支払額	1,978	1,542	1,818
7.その他	11	11	453
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,256	8,114	2,273
現金及び現金同等物に係る換算差額	30	31	207
現金及び現金同等物の増減額(減少: )	2,505	2,265	1,103
現金及び現金同等物の期首残高	10,303	9,200	9,200
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	7,798	6,935	10,303

#### 4. 四半期セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期（平成19年2月期第1四半期末）

単位：百万円（百万円未満切捨）

	家電小売	家電卸売	クレジット	サービス	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	70,066	11,194	778	1,185	621	83,846	-	83,846
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	7,900	22	1,879	963	10,765	(10,765)	-
計	70,067	19,094	801	3,064	1,584	94,612	(10,765)	83,846
営業費用	70,124	18,693	464	3,169	1,660	94,112	(10,094)	84,017
営業利益（は営業損失）	57	401	336	104	76	499	(671)	171

前年同四半期（平成18年2月期第1四半期末）

単位：百万円（百万円未満切捨）

	家電小売	家電卸売	クレジット	サービス	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	71,238	10,698	734	1,275	269	84,216	-	84,216
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	7,308	20	1,957	1,104	10,392	(10,392)	-
計	71,238	18,006	755	3,233	1,374	94,609	(10,392)	84,216
営業費用	71,106	17,549	446	3,293	1,402	93,798	(9,746)	84,052
営業利益（は営業損失）	131	457	309	60	27	810	(645)	164

（参考）平成18年2月期

単位：百万円（百万円未満切捨）

	家電小売	家電卸売	クレジット	サービス	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	298,488	49,091	3,031	5,701	5,066	361,378	-	361,378
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	33,265	93	9,009	4,397	46,765	(46,765)	-
計	298,488	82,356	3,124	14,710	9,463	408,143	(46,765)	361,378
営業費用	296,265	80,378	2,004	14,991	9,037	402,677	(43,944)	358,732
営業利益（は営業損失）	2,222	1,978	1,120	281	426	5,466	(2,820)	2,645

（注）1. 事業区分は、商品等の種類・性質および販売方法を考慮し、家電小売、家電卸売、クレジット、サービス、その他に区分しております。

- （1）家電小売……家庭用電気製品および情報通信機器等の店頭販売ならびに通信販売
- （2）家電卸売……家庭用電気製品および情報通信機器等のフランチャイジーに対する販売
- （3）クレジット……消費者金融、割賦販売斡旋
- （4）サービス……家庭用電気製品および情報通信機器等の修理ならびに運送
- （5）その他……人材派遣業および不動産業ならびに建築工事の請負業等

2. 営業費用のうち、「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、四半期連結財務情報作成会社本社の総務部・経理部・人事部等管理部門に係る費用であります。

当四半期 768百万円

前年同四半期 714百万円

平成18年2月期 3,249百万円